

佐渡牛の関連施設見学ツアー

～歴史ある佐渡の畜産業の自然利用、資源循環型農業に向けた取組から学ぼう～

1. ツアーの内容

(1) 目的

佐渡における牛の歴史は県内でも古く、佐渡では佐渡金銀山での物の運搬や農耕での牛の利用のほか、牛の信仰や民話などからも分かるように、佐渡島民の生活と牛は深い関わりがありました。本ツアーでは、佐渡の自然環境を活用した牛牧場、牛の飼育施設や堆肥化施設など佐渡牛の関連施設を見学し、農業分野における資源循環の取組について学ぶツアーです。



(2) 見学場所

①堂林牧場【平清水地区】(ガイド：佐渡市農業政策課 丹穂 亮太氏)

佐渡で生を受け、一年を待たず海を渡り、誰もが知る国内ブランド牛に成長する佐渡牛。島には母牛を受け入れるための市営放牧場が5つあり、農家の負担軽減が図られています。そうした牧場の現状や自然環境を利用した放牧の利点を学びます。

②JA大型和牛繁殖支援施設(CBS)【新穂潟上地区】

(ガイド：佐渡農業協同組合 畜産振興課 菊池 敏氏)

生産者の高齢化と後継者不足により飼育頭数が減少している佐渡牛の生産振興に向け、2017年から稼働している大型和牛繁殖支援施設(CBS)を見学します。同施設では、ふん尿の処理や和牛への給餌についての工夫が施されており、畜産系廃棄物の有効利用に向けた取組等について学びます。



③JA有機センター【千種地区】(ガイド：佐渡農業協同組合 施設課長 土屋直行氏)

畜産業で排出されるふん尿等を堆肥化する施設の見学を通し、物質循環の仕組みや具体的な工程を学びます。家庭菜園でもご利用できる堆肥です！



④(株)佐渡乳業 酪農工場【中興地区】(ガイド：(株)佐渡乳業 社長 竹内 秀明氏)

生産者全員が新潟県畜産協会の「クリーンミルク生産農場」の認定を受けている佐渡の酪農、そこで生産される新鮮な生乳をこだわりの製法で製品化している工場を見学します。佐渡産ソフトクリームの試食を通し、その味わいを確かめてみよう！



2. 開催日時等

【日 時】平成30年10月20日(土) 13:00～17:00 (※雨天決行)

【行 程】 13:00 金井コミュニティセンター前駐車場集合
 13:20 ①堂林牧場(60分)
 14:50 ②JA大型和牛繁殖支援施設(30分)
 15:35 ③JA有機センター(25分)
 16:10 ④佐渡乳業 酪農工場(40分)
 17:00 金井コミュニティセンターにて解散

3. 募集人数 20名程度(先着順) ※募集人数に達し次第、締め切りとさせていただきます。

4. 参加費 500円(飲み物、ソフトクリーム試食付)

5. 服装 雨天時は長靴、ヤッケ等を持参ください。(主に堂林牧場で使用)

6. 申込期限 平成30年10月19日(金)

7. 申込方法 下記①～③について電話又はFAXによりお申し込みください。

①氏名、②住所、③イベント当日連絡の取れる携帯番号等

<お申し込み・お問い合わせ>

美しい島佐渡・エコアイランド推進協議会 事務局
 (佐渡市環境対策課 環境エネルギー係 山本・小田)
 ☎63-3113 FAX63-2750